



2023(令和5)年6月号

「凡聖逆謗齊回入」

六月になりました。先月後半から、お天気が悪くなつて参りました。いよいよ梅雨入りするのかなと思いがら、この原稿を書いています。

コロナもすっかり落ち着き、マスクの着用強制もなくなりました。皆さまはマスクをどうされていますか？まだまだ着用されている方が多いですし、なかなかマスクをはずせない私です。右に倣えの日本人の気質でしょうか・・・。

さて、今月は「正信偈」の中に出てくるお言葉についてのお話しです。

「凡聖逆謗齊回入」
ほんじょうぎやくほうさいえにゆう 如衆水入海
によしゆしいにゆうかい

一味いちみというお言葉が出てまいります。

現代語訳は「凡夫も聖者も、五逆のものも謗法のものも、みな本願海に入れば、どの川の水も海に入ると一つの味になるように等しく救われる。」です。もう少し分かりやすくすると、「煩惱まみれの愚か者も、智慧がすぐれた仏

道修行に堪える者も、五逆(父を殺す、母を殺す、聖者を殺す、仏身を傷つけ出血させる、教団の和合を乱す)の罪を犯した者も、仏法を謗る者も、阿弥陀如来のはたらきの海に入れば、川の水が海に入ると同じ塩味になるように等しくすぐられる」という意味になります。

阿弥陀如来は一切衆生を必ずすくうとお誓いくださっていますが、五逆の罪、謗法(仏さまの正しい法を否定し非難すること)の者だけは除くとおっしゃっています。

また、中国の曇鸞大師は、謗法の罪は親を殺すより重い罪であると説かれました。なぜなら、たとえどんな罪を犯したものであっても、阿弥陀如来の法を聞くことによつて救われる道が生じる。しかし、仏を否定し非難して法を聞こうとしない者は、救われる道を自ら閉ざすことに他ならないからです。

ところが、中国の善導大師は、仏さまがこれらの罪を造らせないように私たちのことを見据えて注意喚起をしてくださっているのだと述べられ

ました。親が子どもに対して、「今度したら許しません。」などと注意を促しつつも、最後には子どもを許すように、阿弥陀如来は私たちに罪を造らせないようにされ、もし罪を造つたとしても結局お救いになるといふことです。

これらを受け止められた親鸞聖人は、重い罪を犯した者も仏さまの働きを信じることで、みな等しく救われていくことを正信偈を通して私たちにお示しくださっています。

会館からのお知らせ

現在、毎週水曜・木曜の終日、職員が不在にいたしております。また、朝のお勤めもお休みとなります。皆さまには、ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お葬儀、ご法事など仏事に関するご希望は、年末年始、曜日などを問わず、お勤めいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

会館のお知らせ

常例法座

ご講師：北村信也師（東京都 稱讚寺）

5月14日（日） 午後1時～

お勤め：正信念仏偈六首引

当日は、13名のご参加をいただきました。

法要のようす



法要のようす



ご法話のようす



北村
信也
師

京都西本願寺

親鸞聖人御誕生850年

立教開宗800年記念慶讃法要団体参拝旅行

期日：5月20日(土)～21日(日)



他分院の方々と



東京駅に集合

会館のお知らせ

東久留米分院からは9名のご参加、各分院参加者合わせて総勢25名の団体旅でした。

全ての行程で事故無く無事に帰路に就くことができました。

他分院と集合写真



宇治平等院にて



東急ホテルにて夕食



東福寺にて

ご本山にて集合写真



東急ホテルにて夕食



| 2023年 年回忌表 | |
|------------|-------|
| 1周忌 | 令和4年 |
| 3回忌 | 令和3年 |
| 7回忌 | 平成29年 |
| 13回忌 | 平成23年 |
| 17回忌 | 平成19年 |
| 23回忌 | 平成13年 |
| 25回忌 | 平成11年 |
| 27回忌 | 平成9年 |
| 33回忌 | 平成3年 |
| 37回忌 | 昭和62年 |

（ご法要のお申し込みをお忘れなく）
 ※インターネット配信によるオンライン法要も承ります。くわしくは当会館までお問い合わせください。

2023年の年回表

5月お誕生日の方



東久留米会館の 行事案内

—Schedule—

▶ 6月の行事予定

おみがき・境内清掃

6月11日(日) 午前10時～

親鸞聖人降誕会をお迎えするにあたり、仏具や
の境内のお掃除をいたします。
皆さまのご協力をお願いいたします。

親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

6月16日(金) 午前7時～

月に1度、朝のお勤めにお参りしませんか？
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

宗祖降誕会・奉讃会総会

講師：成田真二郎師(神奈川県 善行寺)

6月18日(日) 午後1時～

ひと月遅れですが、親鸞聖人のご誕生をお祝いす
る法要です。ご一緒にお祝いをいたしましょう。
引き続き、奉讃会総会を開催いたします。

▶ 7月の行事予定

常例法座

ご講師：西原 大地 師(千葉県 西方寺)

7月9日(日) 午後1時～ 仏さまのお話しを一緒に聞かせていただきましょう

親鸞聖人御命日お晨朝総参拝

7月16日(日) 午前7時～

月に1度、朝のお勤めにお参りしませんか？
お供物のおさがりをプレゼントいたします。

東久留米会館会報 「ともしび」
第326号
発行日 2023年6月1日
発行者 富永 秀徳
住所 東京都東久留米市柳窪5-8-30
電話 042-474-6787

編集後記

先月は、京都のご本山の参拝旅行に行
ってまいりました。どこも混み合っ
賑わいを取り戻してました。来年は
築地本願寺でも親鸞聖人御誕生850
年立教開宗800年慶讃法要が勤まり
ます。イベント満載です。ご期待くだ
さい。

先月のお仏飯米などのご進納

熊谷 武 様
山下 肇 様

(順不同)

誠にありがとうございました。